

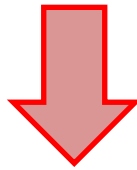
放課後児童対策について

放課後の児童のあり方 現状と課題

保育所を利用する共働き家庭等においては、小学校就学後、放課後の子どもの安全・安心な居場所の確保という課題に直面する。・・・「小1の壁」

市内には、民営の放課後児童クラブが16か所あり、共働き家庭等の子どもが比較的低学年のうちには利用している。

子どもたちにとって、放課後の過ごし方の選択肢、オプションがあることが、放課後の生活を豊かにする。



少子化や核家族化、家庭や地域の教育力の低下など、子どもを取り巻く環境の変化を踏まえ、放課後等に子どもが安全・安心に活動できる場の確保とともに、放課後の生活を豊かにするための選択肢を用意することが必要である。